

ATI 研究助成成果発表会 開催

2019 年度 ATI 研究助成成果発表会が、5 月 14 日に御茶ノ水の三井住友海上駿河台新館 3 階 TKP ガーデンシティ会議場にて、約 40 名が参加して開催されました。

伊達理事長と森田副理事長（選考委員長）の挨拶で始まり、2017 年度採択者による研究成果報告、2018 年採択者による研究テーマ説明が行われました。



当財団の研究助成採択者は、数年後に文部科学大臣若手科学者賞を受賞する方が多く、2018 年度は 6 名、2019 年度は 3 名が授賞されました。「皆さんもとてもいい研究をされているので これからも頑張ってぜひ授賞を目指して下さい」、と励ましの言葉がありました。



休憩の後、2019 年度研究奨励賞の表彰式が行われ、2 名の受賞者に表彰状と副賞の SEIKO 高級腕時計が授与され、受賞講演が行われました。

「省エネルギーリアモーターの運動性を決める構造的要素の解明」 中村彰彦 氏（自然科学研究機構）

「次世代メモリ実現のための Bi 系マルチフェロイック材料の開発」 北條元 氏（九州大学）

第 2 部はポスター発表となり、助成採択者・奨励賞受賞者の活発な質疑や情報交換が行われ、若手同士の交流や共同研究の種が育ったと思われます。また財団の選考委員、研究会員、評議員及び理事の先生方も参加し、厳しい質問やアドバイスも多数ありました。

最後は立食形式となり、さらに意見交換をしながら若手と先輩の先生方との交流が活発に行われました。

